

嬉野医療センターを受診された患者さまへ

研究情報公開について

通常、臨床研究を実施する際には、文章もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いた研究については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要です。

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	インスリンリスプロ限定出荷に伴う影響について
研究責任者（所属名）	近藤 菜穂（薬剤部）
本研究の目的	近年、医薬品の供給不安定化が問題となっています。糖尿病治療薬として必要不可欠なインスリン製剤においても世界的な供給量低下により供給制限や供給停止が続いています。この影響により、当院では 2026 年 3 月にインスリンリスプロの在庫消尽となり、処方をできない運用に変更となりました。 当院では、インスリンリスプロの代わりに、インスリンアスパルトを使用することとしました。ともに超即効型のインスリン製剤であり、同効薬となります。そこで本研究では、両製剤に関して血糖値への影響や、リスプロの処方停止に伴うインスリン製剤全体の処方動向の変化状況、切り替えに伴うコストの変化状況を調査し、リスプロの処方停止に伴う影響を調査します。
調査データの該当期間	2022 年 1 月から 2026 年 8 月まで
研究の方法 （使用する試料等）	期間：2022 年 1 月から 2026 年 8 月までにインスリンリスプロおよびインスリンアスパルトなどのインスリン製剤を投与した患者さまを対象とします。 調査は電子カルテにある過去のデータを用いて、インスリン製剤の効果を調査します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から、氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除した状態で取り扱われます。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は一切利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：0954-43-1120（代表） 担当者：管理課長
備考	